



人と人が  
ゆるやかに  
つながる  
集いの場



コミュニティ・カフェ

## 『茶の間ねこのて』

地域の人たちが気軽に集まることが出来る場所を…と2012年4月、椎名明子さんは船橋市前原西の自宅を開放してコミュニティ・カフェ「茶の間ねこのて」をオープンしました。そこに集う人びとは、そしてそこで生まれたものは――。

### 東日本大震災を経て考えたこと

早いものでねこのてもオープンしてから今年で5年目を迎えました。おかげ様で地域の方々や子育て中のママさん達が利用してくださり、コミュニティカフェとして地域に根付くことができたという手ごたえを感じられるようになりました。

自宅を開放して地域の方たちが気軽に集まることのできる居場所を作ろうと考えるようになったきっかけは5年前の東日本大震災でした。

被災地の人のために一人ひとりができることをしようという決意表明が「ぎずな」という言葉で表され、様々な形の助け合いが生まれました。私自身も現地に向いてボランティア

活動に参加しました。その場に集まった見知らぬ人同士が協力し合っ

困っている人を助けるといふ体験が、地域の人々が気軽に集まれる居場所作りをしたいという想いにつながりました。

「ぎずな」という強いつながりではなく、居合わせた人がゆるやかに繋がって自然発生的な助け合いが生まれるような集いの場として自宅の一部を利用したコミュニティカフェを開くことにしました。

### ねこのて、どのお手伝い

どういう形の集いの場にするか、イメージは描いていてもそれを形にするにはどうしたらいいのか？

何もかも手探りで方向性を定めるのに迷いがあったのですが、人脈、物な

### お茶の間でつながるご縁

ニットカフェ、アロマ講座、ビーズアクセサリー、布小物教室、布絵本教室や手作り作品の販売会など手仕事をされる方達が多く集まってください。

みなさん本当に素敵な方達で初めて参加される方もすぐに打ち解けて楽しんでいらつしやいます。講座に参加した方達が新たなご縁でつながって、別の講座が誕生したりすることもあります。

赤ちゃんのいるママがたまには外でお茶を飲みたくてと来てくださると居合わせた子ども好きのお客さんが赤ちゃんをだっこしてくれたりします。こんなふうに居合わせた人がゆるやかにつながる場面を目にすることが自分にとつてのやりがいにつながっています。

これから先は地域のシニア世代、子育て中のお母さん達が交流できる機会を増やして世代を超えたゆるやかなご縁が広がるようなコミュニティカフェを目指していきたいと思っています。



初めての参加者も  
すぐ打ちつけて…



### 茶の間ねこのて

JR津田駅から徒歩8分  
木曜日オープン(第3木曜日は休み)  
レンタルスペースとしてのご利用は  
木曜日以外にもご相談に応じます。  
各種ワークショップ、絵本の読み  
聞かせ会、茶話会等、ご予約受付中。

ご利用案内・イベントの情報は  
ブログ・フェイスブックページを  
ご覧ください。

「茶の間ねこのて」で検索  
TEL 047-477-9247  
e-mail nekonote.417@gmail.com